

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成 24 年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
トラクター	既 存	現在個人 で所有・利 用している 機械	14～15	10	4			4	1.08	1.08	中古販売 台 廃棄 21台
			16～17	6	1			1	0.48	0.48	
			18～19	3	1			1	0.4	0.4	
			20～21	13	5			5	1.44	1.44	
			22～23	1	1			1	0.45	0.45	
			24～25	2	1			1	0.39	0.39	
	本事業で導入 する機械		24	1	1	1	4.1			4.1	
合 計					14	1	4.1	13	4.24	8.34	

- 注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。
 4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画 (集積に係る機械の種類毎に作成)

(目標年度:平成 24 年度)

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
田植機	既 存	現在個人 で所有・利 用している 機械	乗用4条	24	10			10	3.32	3.32	中古販売 台 廃棄 20台
			歩行2条	2	0						
			歩行4条	4	0						
		現在組織 で所有・利 用している 機械									
	今後 本事業で導入 する機械	乗用4条	1	1	1	3.1			3.1		
合 計					11	1	3.1	10	3.32	6.42	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成 24年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考		
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)				
畦畔草刈 り機	既 存	現在個人 で所有・利 用している 機械	刈り幅60cm	1				1	0.31	0.31	中古販売 台 廃棄 0台		
			" 70cm	3				3	1.2	1.2			
	本事業で導入 する機械			刈り幅70cm	1		1	6.9				6.9	
	合 計					0	1	6.9	4	1.51		8.41	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成 24 年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考	
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)			
コンバイン	既 存	現在個人 で所有・利 用している 機械	2条刈り13ps	7	2			2	0.6	0.6	中古販売 台 廃棄 5台	
	本事業で導入 する機械		3条刈り30p	1		1	8.6			8.6		
	合 計				2	1	8.6	2	0.6	9.2		

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成 24 年度）

機械名 (利用作 目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 利用予定 の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS・条)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
乾燥機	既 存	現在個人 で所有・利 用している 機械									中古販売 台 廃棄 5台
		本事業で導入 する機械	容量15石		1		1	4			4
合 計					2	1	4	2	0.72	4.72	

- 注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。
 4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）